

平成30年10月5日

3学年 保護者 様

福岡市立箱崎中学校  
校長 池田 昌弘

## 平成30年度全国学力・学習状況調査の結果について

平成30年4月17日(火)に実施されました「平成30年度全国学力・学習状況調査」における本校3学年生徒の結果がわかりましたので、下記の通り公表いたします。

◇実施学年：第3学年

◇実施教科：国語科(A・B)・数学科(A・B)・理科

A 主として「知識」に関する問題： 身につけておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能など
B 主として「活用」に関する問題： 知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力など

◇調査結果と分析【全国標準との比較】

評価(①「上回っている」、②「やや上回っている」、③「同程度である」、④「努力を要する」)

教科区分	評価	各教科に関する考察 ○比較的正答率が高い問題 ▼正答率が低い問題
国語 A	③ 「同程度である」	○場面の展開や登場人物の描写に注意して読み、内容を理解する ▼文脈に即して漢字を正しく書く
国語 B	③ 「同程度である」	○文章とグラフとの関係を考えながら内容を捉える ▼全体の部分との関係に注意して相手の反応を踏まえながら話す
数学 A	② 「やや上回っている」	○折り目の線の作図と角の二等分線の間接関係を理解している ▼ひし形は、線対称な図形であり、点対称な図形でもあることを理解している
数学 B	② 「やや上回っている」	○証明を振り返り、証明した事柄を基にして、新たな性質を見いだすことができる ▼問題場面における考察の対象を明確に捉えることができる
理科	② 「やや上回っている」	○反応の時間を測定する装置や操作を刺激と反応に対応させた実験を計画できる ▼風向の観測方法や記録の仕方に関する知識・技能を活用できる